

ディスク修復器(手動) 取扱説明書

200-CD028

最初に
ご確認ください。

※必ずご確認ください	
●修復器本体	1台
●クリーニングパッド(グレー/本体に装着済み)	1個
●修復パッド(ブルー)	1個
●クリーニングスプレー	1本
●修復クリーム	1個
●取扱説明書(本書)	1部

※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

ご使用前にこの取扱説明書をお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1.はじめに

この度はディスク修復器200-CD028(以後、本製品と表記)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、キズで再生できなくなったディスクを修復するための機器です。本取扱説明書は、本製品を正しくご使用いただくための取扱い方法、使用上の注意などについて説明するものです。なお、お読みになった後も本書はお手元に置いてご使用ください。

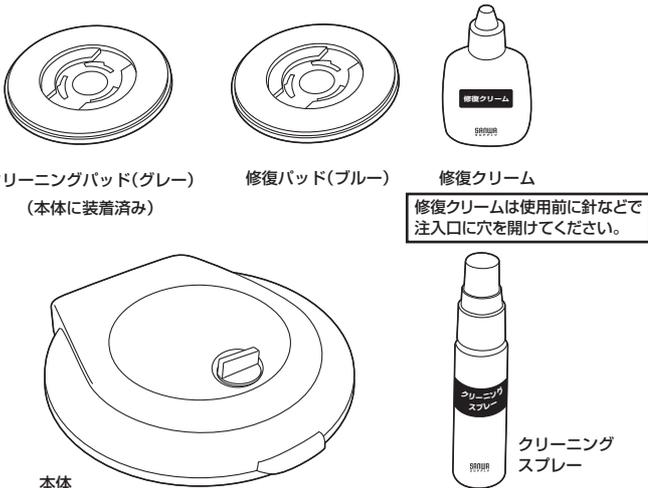
2.ご使用上の注意

- 本製品の使用後にディスクのデータ面に研磨の跡が残りますが再生には支障ありません。
- 本製品はキズによる読み込みエラーを研磨で修復するものです。ディスクのキズを消すものではありません。
- 本製品の使用によるデータの損失や破損などについて弊社は一切の責任を負わないものとします。
- 次のようなディスクは修復できません。
 - ・キズの深いディスク、ダメージが深刻なディスク
 - ・レーベル面(表面)にキズのあるディスク
 - ・湾曲したディスク
- 本製品は、ディスク表面のキズを消し修復する機器ではありません。
- レーベル面には使用しないでください。
- 次のディスクには使用できません。
 - ・DVD-RAM、両面記録用ディスク、HD DVD、ブルーレイディスク
 - ・ハードコーティング加工処理されたディスク
 - ・8cmディスクやカード型などの特殊形状のディスク
- 本製品の上に物を置いたり、強い力で押さえつけたりしないでください。
- 本製品を高温多湿になる場所や、ホコリの多い場所で使用しないでください。
- 修復クリームやクリーニングスプレーをつけ過ぎた時は、柔らかい布などで拭き取ってご使用してください。
- 修復クリームやクリーニングスプレーは、用途以外には使用しないでください。
- 修復クリームやクリーニングスプレーは、お子様の手の届かないところに保管してください。
- 修復クリームやクリーニングスプレーは、火気の近くで使用しないでください。および火気の近くに保管しないでください。
- 修復クリームやクリーニングスプレーが万一、目に入ったり、飲み込んだ時は、直ちにきれいな水で目を洗ったり、水を飲ませる等の応急処置を施して医師の処置を受けてください。
- 修復クリームは成分が分離することがありますので軽く振ってからご使用ください。
- 使用後は、本体内部をきれいにしてから保管してください。ディスクの削りカスやクリームなどが残っていると故障の原因になる恐れがあります。
- 本製品を分解、改造、修理をしないでください。また、改造や修理された場合は保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品は改良などのため予告なく仕様変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 小口輸入品につき、運送中に製品、箱などに汚れ、キズができる場合がございます。

3.特長

- キズで再生できなくなったディスクを修復するための修復器です。
- ディスクを本体にセットし、ノブをクルクル回すだけで研磨できる簡単設計です。
- 電源を必要としないので、どこでも気軽に作業ができます。

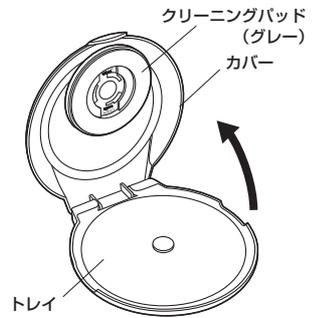
4.セット内容



5.ディスクの修復方法

<STEP1>

- ①カバーを開けます。
※本体、パッド、トレイ、ディスクのゴミやホコリなどの異物を取り除いてから使用してください。
- ②クリーニングパッド(グレー)を使用します。
修復パッド(ブルー)が取付けてある場合は、クリーニングパッド(グレー)と交換します。
(6.パッドの交換方法参照)
※出荷時にはクリーニングパッド(グレー)がセットされています。

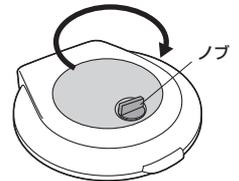


- ③ディスクのデータ面を上にしてセットします。

- ④ディスクのデータ面にクリーニングスプレーを2ヶ所吹き付けて、カバーを閉じます。
※スプレーは軽く吹きかけます、かけ過ぎないように注意してください。



- ⑤本体が動かないように片手で押さえて、ノブをつまんで時計回りに20回回します。



<STEP2>

- ①カバーを開けて、クリーニングパッド(グレー)を取外します。
次に修復パッド(ブルー)を取付けます。(6.パッドの交換方法参照)

- ②ディスクのデータ面のキズのある周囲に修復クリームを1滴つけます。

※注意

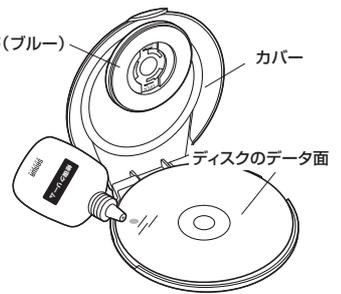
- 修復クリームはつけ過ぎないでください。つけ過ぎると修復パッドが回転しにくくなります。その場合は、クリーニングクロスなどでディスクの修復クリームを拭き取ってください。
- ディスク表面に薄くコーティングができていれば十分に効果があります。
- 修復パッド(ブルー)にも修復クリームが多量に付いている場合は、取り外して水洗後、よく乾かしてからご使用ください。

- ③カバーを閉じます。

- ④本体が動かないように片手で押さえて、ノブをつまんで時計回りに20回回します。
(STEP1 ⑤参照)

- ⑤ディスクを取出して、ディスクに残ったクリームを柔らかい布などで、拭き取ってください。
※ディスクを拭く時は中心から外側に向かって放射状に拭いてください。

- ⑥修復パッドを取外し、パッド面に残ったクリームを柔らかい布などで拭き取ってください。
(6.パッドの交換方法参照)
※使用後は本体内部のクリームの残りなどをきれいにしてから保管してください。



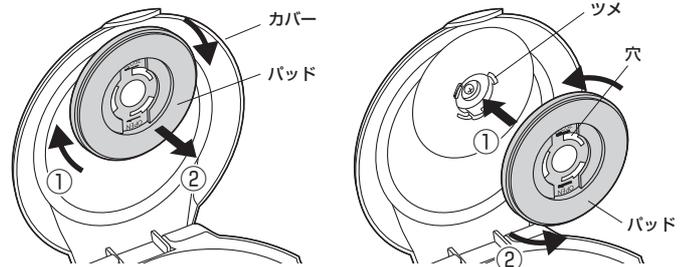
6.パッドの交換方法

【取外し方法】

- ①パッドを「OPEN」の方向に回転させます。
- ②手前に引っ張り取外します。

【取付け方法】

- ①パッドの穴とツメを合わせて差込みます。
- ②パッドを「CLOSE」の方向に回転させて取付けます。



本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社